

案

市市活第 号  
平成 年 月 日

団体名  
代表者名 様

横浜市長 林 文子

平成26年度横浜市市民活動支援センター事業市民活動共同オフィス入居団体の選考結果について（通知）

師走の候 貴団体におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素より、本市市民活動推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度は、平成26年度横浜市市民活動支援センター事業市民活動共同オフィス入居団体の募集につきまして、ご応募いただきありがとうございました。

過日開催いたしました、横浜市市民協働推進委員会において、市民活動共同オフィスの入居団体が決定しましたので、次のとおりお知らせいたします。

1 選考結果

【入居団体として選考された】場合

貴団体が選考されました。

●事務スペース 【〇タイプ】（〇㎡） 使用料〇〇，〇〇〇円／月

今後、入居に向けた手続き・調整を進めて参ります。

平成25年2月〇日（〇）〇時より、横浜市市民活動支援センター5階市民活動共同オフィスにおいて入居説明会を開催いたします。入居説明会では、今後の手続きの説明や入居ブースの決定等を行いますので、必ずご出席くださいますようお願いいたします。

なお出席できない場合については、担当までご連絡願います。

※ 詳細については、別紙、入居団体説明会の通知文をご覧ください。

【入居団体として選考されなかった】場合

今回は、残念ながら貴団体のご意向には添えないこととなりました。

横浜市市民活動支援センターでは、市民活動団体の皆様の運営等に関する様々な相談に応じておりますので、是非ご活用下さい。

貴団体の日頃からの取組に敬意を表し、ますますの発展をご祈念しますとともに、今後とも本市市民活動推進へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2 選考結果の概要

横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会が、審査基準に従い、提出書類により審査し、それを受け横浜市市民協働推進委員会が審議して入居団体を決定しました。

応募団体数：●●団体

選考団体数：○○団体

Aタイプ	(10 m <sup>2</sup> )	○団体
Bタイプ	(5 m <sup>2</sup> )	○団体
Cタイプ	(2 m <sup>2</sup> )	○団体
Dタイプ	(1.25 m <sup>2</sup> )	○団体

## 3 横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会

開催日時等 平成 25 年 11 月 1 日 (金) 9 時 00 分～15 時 00 分 出席委員 ○名

役職	氏名	所属等
部会長	入江 直子	神奈川大学 人間科学部教授
委員	門倉 晴義	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会地域活動部長
専門委員	坂口 緑	明治学院大学 社会学部教授
専門委員	鈴木やよい	NPO法人 横浜市民アクト理事
専門委員	山根 誠	NPO法人 親がめ理事長

(部会長を除き五十音順)

## 4 横浜市市民協働推進委員会

開催日時等 平成 25 年 11 月 25 日 (月) ○時○分～○時○分 出席委員 ○名

役職	氏名	所属等
委員長	小濱 哲	横浜商科大学 貿易・観光学科教授
委員	奥山千鶴子	NPO法人 ビーのびーの理事長
委員	門倉 晴義	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会地域活動部長
委員	時任 和子	NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク理事長
委員	中島 智人	産業能率大学 経営学部准教授
委員	治田 友香	関内イノベーションイニシアティブ株式会社 代表取締役社長
委員	松村 正治	恵泉女学園大学 人間社会学部准教授 特定非営利活動法人よこはま里山研究所 NORA 理事長
委員	三輪 律江	横浜市立大学 大学院国際総合科学群准教授

(委員長を除き五十音順)

5 貴団体の評価

	評価項目	配点	評価の 換算式	貴団体の 得点
1	財務状況	25		△点
2	団体の活動実績、活動の継続性	25		△点
3	事務所の有無	25		△点
4	本市からの事務所等の提供・支援実績	25		△点
5	共同オフィスの趣旨の理解度	25	×2	△点
6	共同オフィスの必要性	25	×2	△点
7	活動の発展性	25	×2	△点
8	入居団体間の連携・協調性	25	×2	△点
9	他団体に対する支援の知識・技能・経験	25	×2	△点
評価点 (合計点)		350 点		△点
選考された団体の平均点				△点
応募団体全体の平均点				△点
入居のための基準点				210 点

横浜市市民局市民活動支援課

担当：半浦、宇野

電話：227-7965

Eメール：sh-center@city.yokohama.jp